

2007 年度

科目名 日本語音声学 A	対象学科・学年 文学部日文2 回生	担当者 増田 正子
授業テーマ 日本語音声のしくみを考える。		
授業の概要と目標 日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。 前半は、音声学の基本的事項を理解し、後半は、日本語の母音・子音、さまざまな音声現象を具体例を通して明らかにしていく。		
評価方法 期末の記述試験、発表、小テストによって評価する。 出席状況も平常点とする。		
テキスト 基本的にはプリントを配布する。	著者	出版社
参考書 講義時に適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none">1. 人間の言語の特質、言語の機能、言語行動と非言語行動について2. 音声と音韻、音韻の単位、分類3. 日本語の音韻の特色4. 日本語の母音5. 日本語の子音 (1)6. 日本語の子音 (2)7. 日本語の子音 (3)8. 日本語の子音 (4)9. 拍の構造、特殊拍について10. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (1)11. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (2)12. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (3)13. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (4)14. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (5)15. 記述試験		